



新宿御苑界隈は 滋味深いオトナの街



年季の入った店内と  
ダジャレの中で、  
食卓を囲んで食べる  
おでん最高。

春だけ、テラス席で  
ロマンチックに枯れ葉を  
見ながら、が似合う。

今どきの「猫カフェ」  
というより  
「猫のいる喫茶店」。

夜遊もほどほどにニヤ  
今回のNight Watch  
ディー・カツェ MAP P.12-13 A-2  
新宿区新宿1-19-8 (写真10~14)  
サンモール第7ビル2F  
ピッツェリア パール ロマーナ MAP P.10-11 D-4  
新宿区新宿1-5-6 1F (写真16~18, 22~25)  
花ちゃん MAP P.10-11 D-4  
新宿区新宿1-13-8 (写真27~33)  
※上記以外は実際に街を歩いて見つけよう!

一概にオトナな感じになります。  
まず新宿通りの北側、ここは年季の入った街並みで、案外いい意味で泥くさいとか地元くさいとか、人情味を感じるお店が多いのです。私が今回最初に行った「ディー・カツェ」も、おでんの「花ちゃん」も、方向性は真逆だけどどちらも意味で家庭的。  
一転して新宿通りの南側、特に御苑に面した通りはスタイリッシュで、ささやかなイルミネーションの中を大人の男女が言葉少なに歩く感じがよく似合う。「ロマーナ」の本場仕込みのピザをいただいた、この季節であれば夜桜咲く御苑を眺めながらどこまでも二人で歩いて行くとい



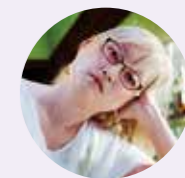
このあたりで夜を楽しむ  
となると、お店の傾向は  
多種多様にあるけれど、

から好きでした。時にはそれより一本南の、さらにしんとした御苑に面する通りを歩くこともあったり。  
個人的にはこのあたりで呑んだ経験は少ないけれど、思い入れは深い。新宿駅方面からふらふら歩いて紀伊國屋書店や伊勢丹などを冷やかに、世界堂で画材などを買ってから交差点を渡り、そこからぐつと落ち着いた新宿通りの街並みを歩くのは昔りかもね。

このあたりはおおむね、かつて「花園町」と呼ばれていたエリアです。今でもバス停の名に残るみやびやかな地名ですが、実際はというと「花園」というほど華やかではなく、むしろシックで大人な場所。最近では繁華街の奥のやや落ち着いたお店が点在する地域について「奥渋谷」とか「奥神楽坂」なんていう言い方がちょっと流行ってるけど、まさに「奥新宿」という表現がぴったりかもね。



南北で異なるこの地域、  
どちらに進むも良きオトナ。



能町みね子  
漫画家兼エッセイスト、イラストレーター。新宿区神楽坂在住。最新刊「能サボ」「能スポ」「きまぐれミルクセーキ」発売中。ラジオ・テレビ番組への出演多数。